

**配合設計の見直しによる原材料ベースでの削減
(高炉スラグ利用による二酸化炭素の削減)**



国土交通省が低炭素コンクリートだと認めるセメント置換率55%での製品の供給が可能です。

排出係数	762.7 (kg-CO2/t)	26.5 (kg-CO2/t)	セメント (kg)	高炉スラグ (kg)	その他	CO2排出量 (t-CO2)
現況配合	381	26.5	381	0	※	0.3032
低炭素配合 (55%)	200	26.5	200	244	※	0.1642

※セメント・高炉スラグ以外の原材料の内訳は非表示とさせていただきます。

CO2削減効果

43%

原材料負担増加

5%

当社のカーボンニュートラルへの取り組みについて①

12月1日の生産分から基本的には全ての製品を低炭素配合での生産開始しております。(本社工場・新門司工場)
現在、商標登録の申請中ですが、低炭素配合の製品をCOCOLOWという名称です。

原材料価格は増加しますが、これまでの配合と同価格での製品供給を行い、当社の製品の利用により全てのお客様がサステイナブルな社会実現に向けて、取り組みができるることを目指しています。

CO2削減効果

43%



(商標申請中)

■ 本社工場における対象外製品一覧

JIS配合以外の製品	基準強度	養生期間	配合の特徴、注意点
柵工	35N/mm ²	14日	設計基準強度35N/mm ² 以上との指定

■ 新門司工場における対象外製品一覧

JIS配合以外の製品	基準強度	養生期間	配合の特徴、注意点
柵工	35N/mm ²	14日	設計基準強度35N/mm ² 以上との指定
ボックスカルバート	35N/mm ²	14日	膨張剤混入(全国ボックスカルバート協会、日本下水道協会認定製品、RPCA製品)
ニューウォルコン	30N/mm ²	14日	国土交通大臣認定製品、溶融スラグ混入不可
テールアルメ	35N/mm ²	14日	設計基準強度35N/mm ² 以上との指定
パンウォール	35N/mm ²	14日	設計基準強度35N/mm ² 以上との指定(パンウォール工法協会)
軌道ブロック	40N/mm ²	14日	設計基準強度40N/mm ² 以上との指定、高炉スラグ、溶融スラグは未使用(日本軌道)
総研型舗装版	50N/mm ²	14日	設計基準強度50N/mm ² 以上との指定、溶融スラグは未使用(日本軌道)
Pca壁	40N/mm ²	14日	設計基準強度30N/mm ² 以上だが、高炉スラグ、溶融スラグが使用できない為。軌道ブロックと同配合

※上記の製品については仕様上認められていないため、低炭素配合ではありません。

自己治癒コンクリート（Basilisk）の生産も開始しています（ライフサイクルコストの長期化が可能です）
※別途リーフレット参照



当社のカーボンニュートラルへの取り組みについて②

自己治癒コンクリート（Basilisk）の納品実績

発注 北九州市役所

工事名 白銀公園（昭和町雨水貯留管関連）復旧工事

施工会社 株式会社 九州造園様

製品品目 U字溝・角枠・集水槽

製品の長寿命化を目的とし、採用した。
創意工夫として市にも認められ、評点をいただくことができた。
(九州造園様 談)

北九州市公共工事新技術活用制度にも登録しており、スムーズに採用いただけました。



自己治癒コンクリート（Basilisk）の納品実績

発注 国土交通省 遠賀川河川事務所

工事名 R5年度彦山川下境地区上流掘削

施工会社 株式会社 前田組様

製品品目 ショルダープロック（路肩ブロック）



作業性の悪い法肩部に現場打からプレキャスト製品に変更し且つ長寿命化として創意工夫の評点をいただけたました。

最後に（本日のまとめ）

当社のカーボンニュートラルにおけるサービスについて

● 低炭素製品の供給が可能です

→ 低炭素配合製品COCOLOW、自己治癒コンクリートBasiliskといった低炭素製品の供給が可能です。

今後も新技術の自社での開発、他社からの技術導入など積極的に行ってまいります。

※ COCOLOWはこれまでと同一価格ですが、Basiliskは使用するバクテリアの費用が加算されます。

● 二酸化炭素削減量の見える化ができます

→ 弊社が出荷した製品に関して、従来配合と比較した二酸化炭素の排出量を数値化し、

削減量を一目で分かるよう提示することが可能です。

CNEcon (低炭素型コンクリート)

Carbon Neutral Ecology concrete

高炉スラグ微粉末 セメント代替材として55~70%置換



九州日報20240509

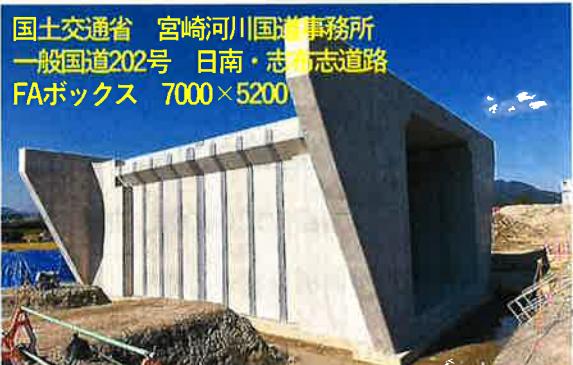


国土交通省 大隅河川国道事務所
肝属川田崎下流地区堤防浸透対策工事
ケスター型

Basilisk (自己治癒コンクリート)



北九州市上下水道局
北鷹見町地内他雨水管渠築造工事
MMSボックス 1100×1100



セメント新聞
(第3581号)

ヤマウ 自己治癒コンで大型
自動車専用道路に採用

国土交通省 宮崎河川国道事務所
一般国道202号 日南・志布志道路
FAボックス 7000×5200

ヤマウが開発した自己治癒コンクリートは、これまでの常識を覆す革新的な技術です。この技術により、コンクリート表面の細かい傷や割れが自動的に修復され、構造物の耐久性と安全性が大幅に向上します。特に、大型車両専用道路のFAボックス工事において、その効果が実証されました。この工事では、ヤマウの自己治癒コンクリートを使用して、これまで以上に高い品質と耐久性を実現しました。

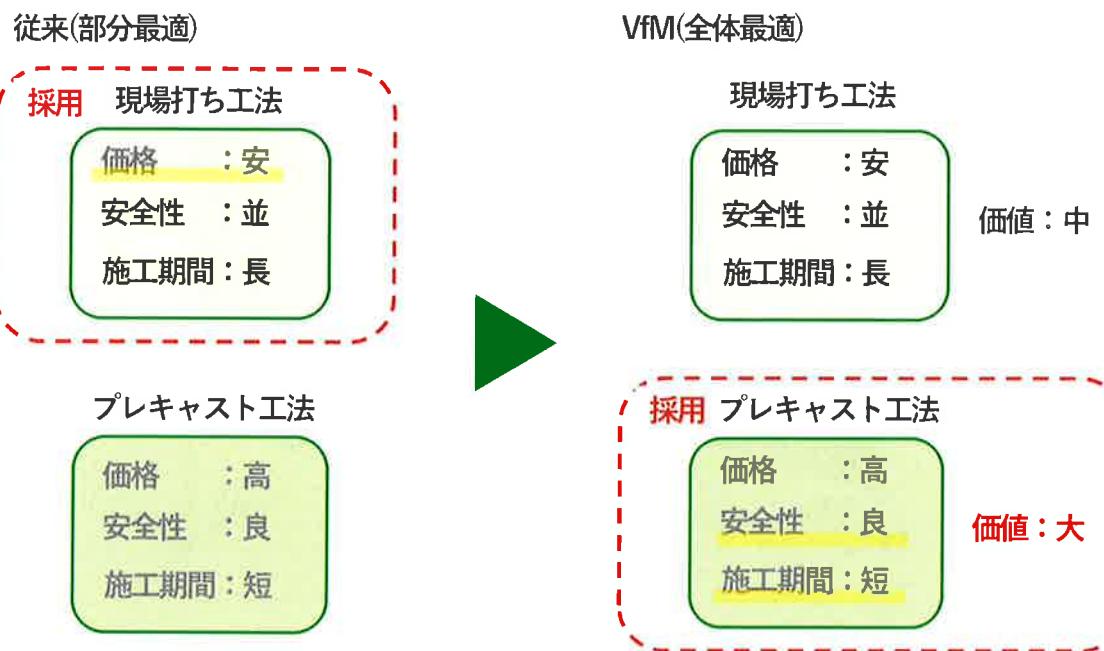
また、この技術は、環境への影響も考慮された設計で、CO₂削減率が約70%を達成しています。これは、資源の有効利用と環境保護の両立を目指す重要な取り組みです。

今後、ヤマウはこの技術をさらに広範な分野へ展開し、社会の持続可能な発展に貢献していくことを目ざしてまいります。

【FAボックスの概要】背景

i-Constructionの推進・・・プレキャスト活用に向けてVfMの導入を検討
(Value for Money)

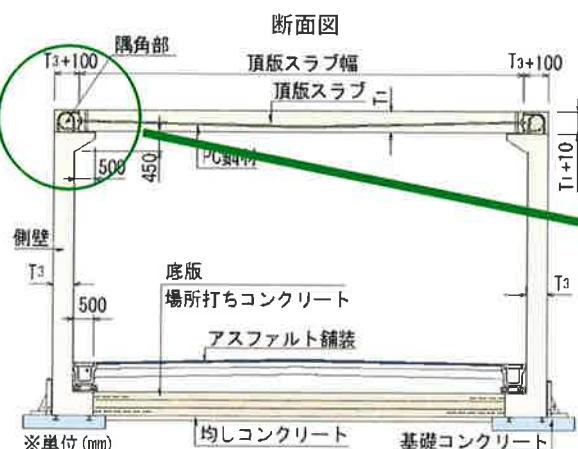
概念図(例)



※国土交通省資料を基に作成

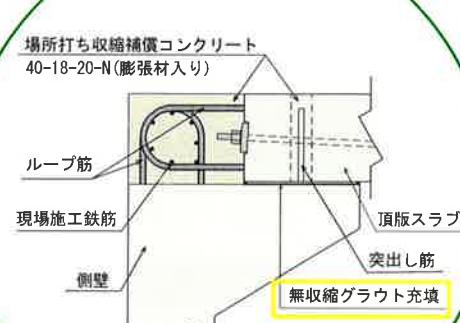
【FAボックスの概要】特徴

1 独自の分割構造



プレキャスト	現場打ち
頂版スラブ	隅角部
側壁	底版

2 ループ継手による剛結合

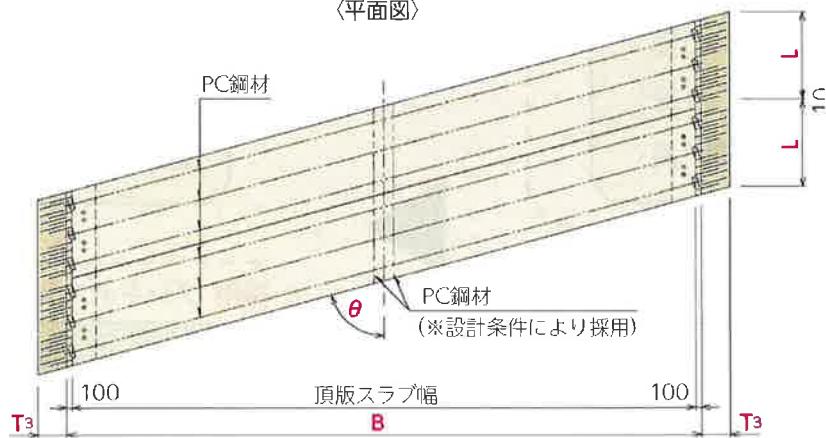


【FAボックスの概要】特徴

3

斜角対応が容易

〈平面図〉



23

【FAボックスの概要】特徴

4

安価な製造コスト



頂版スラブ部材



側壁部材

5

工期短縮

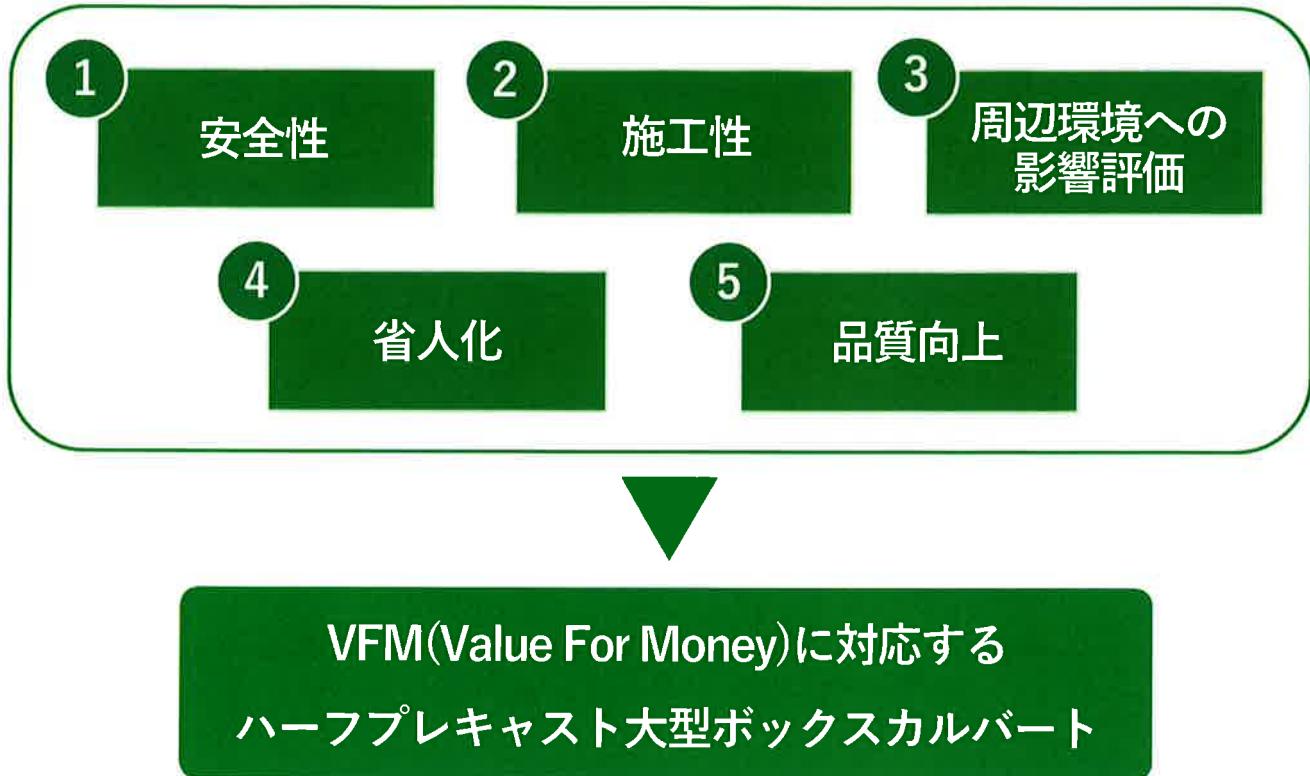
15m当たりの直接工事費
(内空幅：8.0m 内空高：4.0m)

	現場打ち ボックス	FAボックス
製作日数	98	60

38%削減

24

【FAボックスの概要】特徴

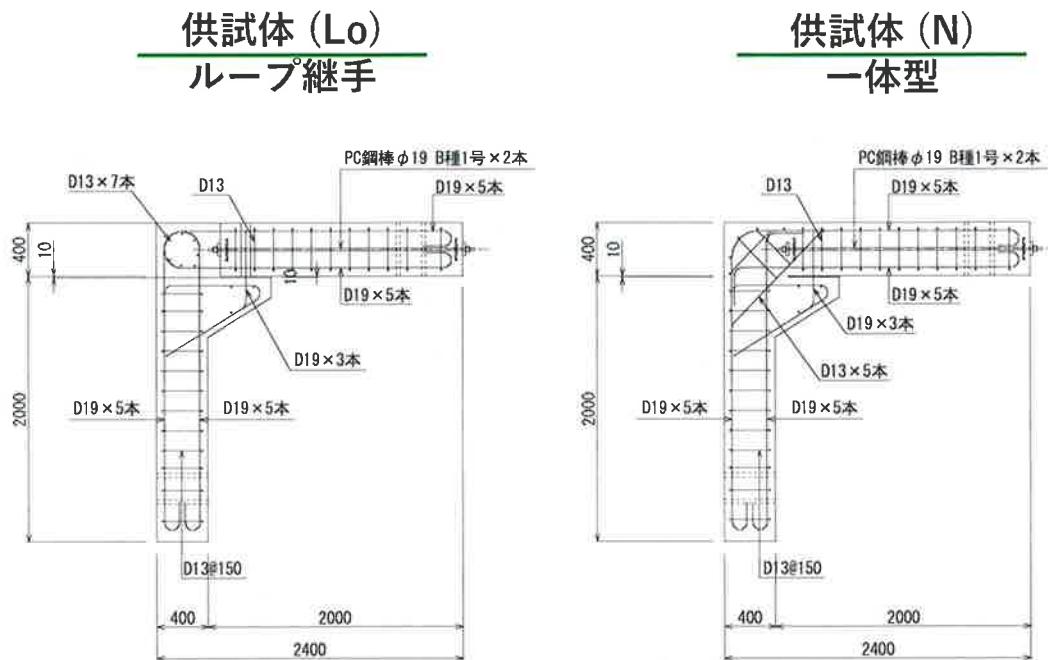


25

【FAボックスの概要】沿革

-
- 2009年 FAボックス要素実験（静的載荷）
12月 隅角部にループ継手を用いた基礎実験(九州大学と共同研究)
- 2010年 FAボックス実物大実験（静的載荷）
7月 隅角部にループ継手を用いた基礎実験(九州大学と共同研究)
- 2016年 “熊本地震”を受けて現地調査の実施
7月 調査の結果、いずれの現場もズレ、ひび割れ等の異常は見られず
- 2020年 FAボックス正負交番載荷実物大実験
10月 耐震性能を確認(九州大学と共同研究)
- 2023年 FAボックス正負交番載荷要素実験
3月 ループ継手と一体型の比較実験(九州大学と共同研究)

【実験概要】供試体 配筋図



36

【実験概要】使用材料

コンクリート	Pca 製品	設計基準強度 : 40N/mm^2 , 40-18-20-N
	隅角部	低添加型膨張材 20kg/ m^3 入
鋼材	外側主鉄筋	D19(SD345)
	内側主鉄筋	D19(SD345)
	配力筋	D13(SD345)
PC鋼棒	Φ19-B種1号	

37

【実験結果】最終状態

供試体 (Lo)



平面図

供試体(N)



平面図



側壁外側破壊部



側壁外側破壊部

43

【実験結果】最終状況

供試体 (Lo)



側壁内側

供試体(N)



側壁内側



側壁外側



側壁外側

44

【実験結果まとめ】

一体型供試体(N)と比較してループ継手供試体(Lo)が・・・

1 剛性が低すぎない



2 最大荷重が低すぎない



3 韌性が十分にある



4 履歴吸収エネルギー量



また、

5 隅角部で破壊しない



同程度から
同程度以上の
力学的特性
を有している

【実験結果を受けて】

一般社団法人 道路プレキャストコンクリート製品技術協会 Road Precast Concrete Association
TEL.03-3527-1760 / FAX.03-3527-1780
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目5番地1



トップページ 協会について 審査事業 お問い合わせ 出版図書 アクセス

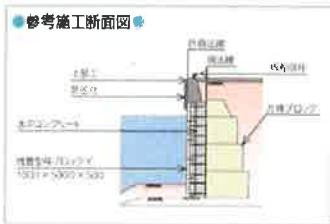
カルバート工
RCボックスカルバート
耐震設計
III群適合製品



【最後に】



残置型枠ブロックY
(腹付工)



ジャケット式桟橋上部工



階段ブロック



虎ノ門 曲線ベンチ
ダム 残存型枠



